

塾生の皆様へ

年末・年始の新聞は内容豊富、一面から舐めるように読もう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

冬期講習会、熱心にお取り組みのことと思います。

2. 開倫塾は、塾生の学力向上に新聞の活用が極めて有効と考え、創業以来、「新聞を読んで自分で考える力、批判的思考能力を身に付けよう」と、「NIE, Newspaper In Education (新聞を教育へ)」の活動を行ってきました。

3. 例年、年末・年始は、各新聞社がその総力を挙げ、数か月をかけて取材をし、これまでの歴史を振り返り、新しい年を迎えるにふさわしい数多くの特集を読者に提供しています。

4. そこで、塾生の皆様をお願いしたいのは、この年末・年始には熱心に新聞に親しみ、新聞を通して世の中の動きをしっかりと知ることです。新聞をよく読み、世の中の動きを知った上で、ではどうしたらよいかを自分の力で考えることが大切です。

5. 新聞の読み方の一つとして、一面から舐めるようにすべての記事を読むことがあります。折角の年末・年始ですから、新聞をスミからスミまで舐めるように読んでみるのも趣深いと考えます。

6. 特に元旦の新聞は分量も多く、内容も豊富です。全ページ読み切るのも素晴らしいチャレンジです。

